

## 令和6年度 卒業時アンケート調査結果

対象：令和6年度卒業生 77名（健康栄養学科 39名、こども発達学科 38名）

期間：令和7年3月6日～14日

調査方法：Googleフォームアンケート機能

集計結果：調査の集計結果は、アンケートの質問順に表示していく。

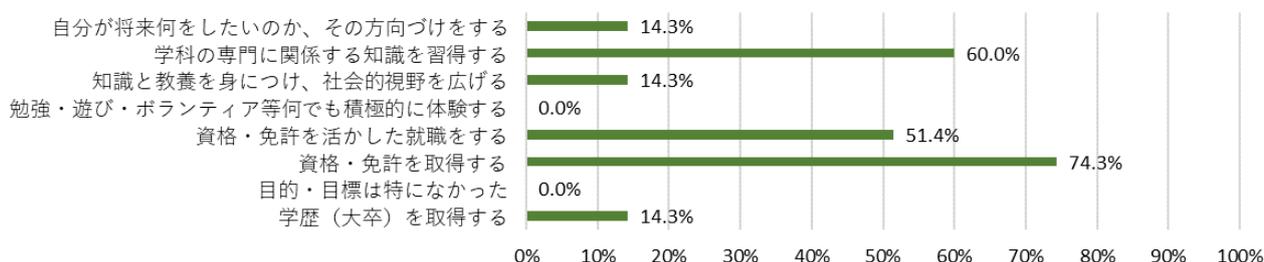
また、集計結果で算出されたパーセンテージは、数値を小数点以下2桁で四捨五入して表示しているため、必ずしも合計が100.0%になるとは限らない。

学科	回答件数	回答率
健康栄養学科	35	89.7%
こども発達学科	34	89.5%
合計	69	89.6%

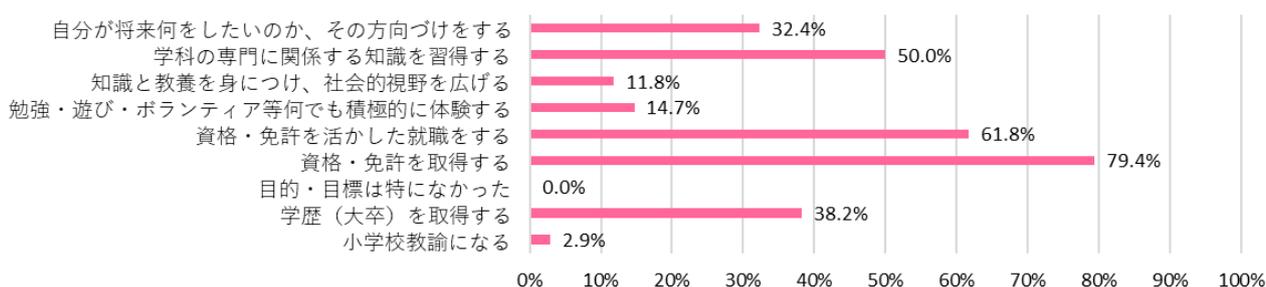
### Q. 入学時の目的・目標はどんなことでしたか。（複数回答可）

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
自分が将来何をしたいのか、その方向づけをする	16	23.2	5	14.3	11	32.4
学科の専門に関係する知識を習得する	38	55.1	21	60.0	17	50.0
知識と教養を身につけ、社会的視野を広げる	9	13.0	5	14.3	4	11.8
勉強・遊び・ボランティア等何でも積極的に体験する	5	7.2	0	0.0	5	14.7
資格・免許を活かした就職をする	39	56.5	18	51.4	21	61.8
資格・免許を取得する	53	76.8	26	74.3	27	79.4
目的・目標は特になかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0
学歴（大卒）を取得する	18	26.1	5	14.3	13	38.2
その他：小学校教諭になる	1	1.4			1	2.9
合計	179		80		99	

#### 【健康栄養学科(n=35)】



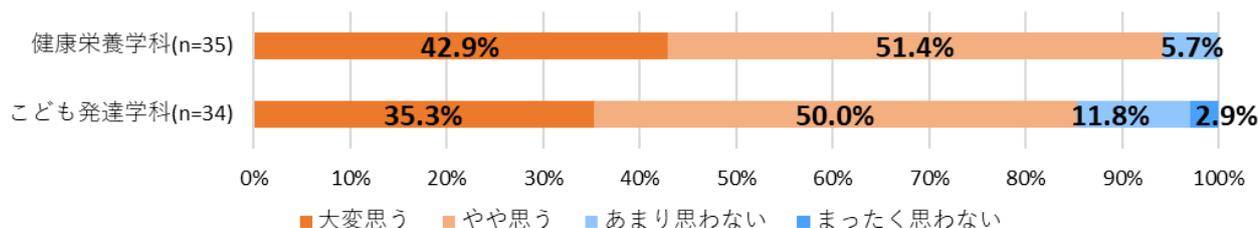
#### 【こども発達学科(n=34)】



**Q. 大学での授業や活動を通して、次の力を身に付けることができたと思いますか。**

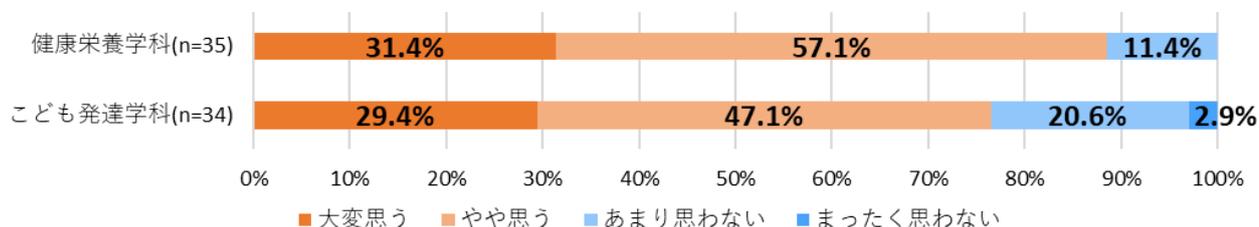
**[主体性] 物事に進んで取り組む力**

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	27	39.1	15	42.9	12	35.3
やや思う	35	50.7	18	51.4	17	50.0
あまり思わない	6	8.7	2	5.7	4	11.8
まったく思わない	1	1.4	0	0.0	1	2.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



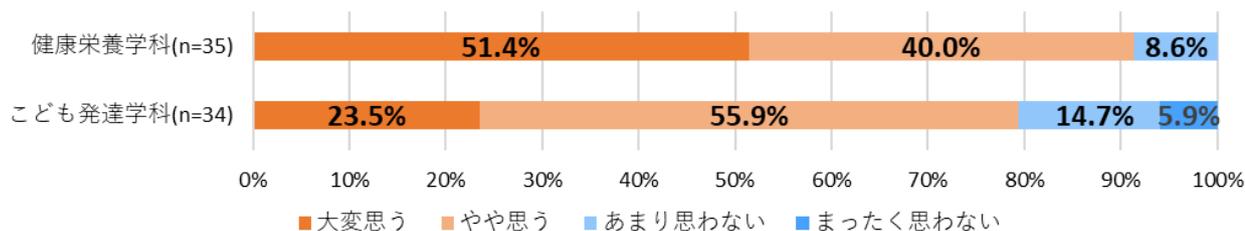
**[働きかけ力] 他人に働きかけ巻き込む力**

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	21	30.4	11	31.4	10	29.4
やや思う	36	52.2	20	57.1	16	47.1
あまり思わない	11	15.9	4	11.4	7	20.6
まったく思わない	1	1.4	0	0.0	1	2.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



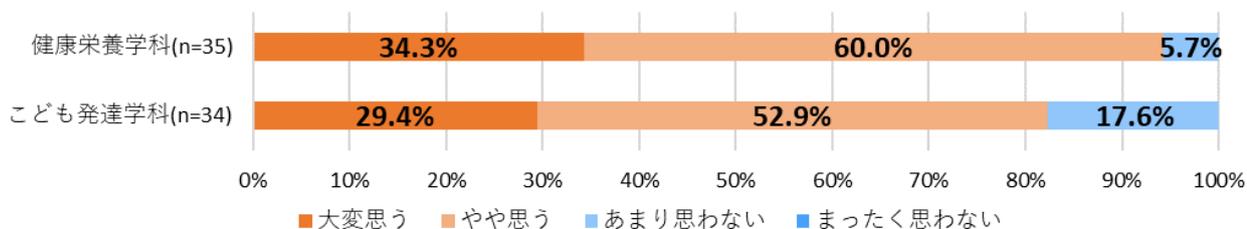
**[実行力] 目的を設定し確実に行動する力**

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	26	37.7	18	51.4	8	23.5
やや思う	33	47.8	14	40.0	19	55.9
あまり思わない	8	11.6	3	8.6	5	14.7
まったく思わない	2	2.9	0	0.0	2	5.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



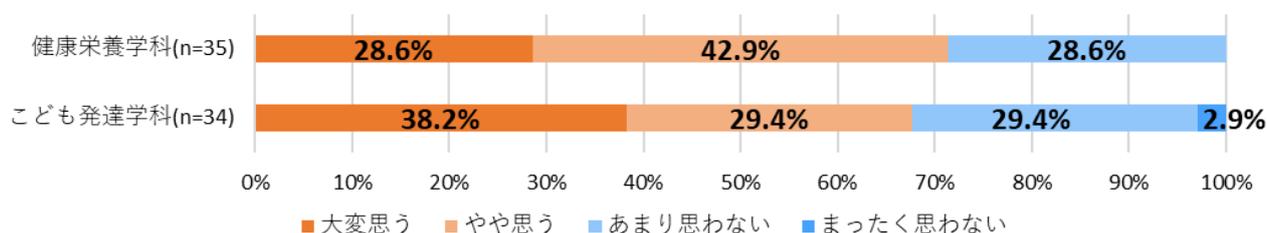
[課題発見力] 現状を分析し目的や課題を明らかにする力

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	22	31.9	12	34.3	10	29.4
やや思う	39	56.5	21	60.0	18	52.9
あまり思わない	8	11.6	2	5.7	6	17.6
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



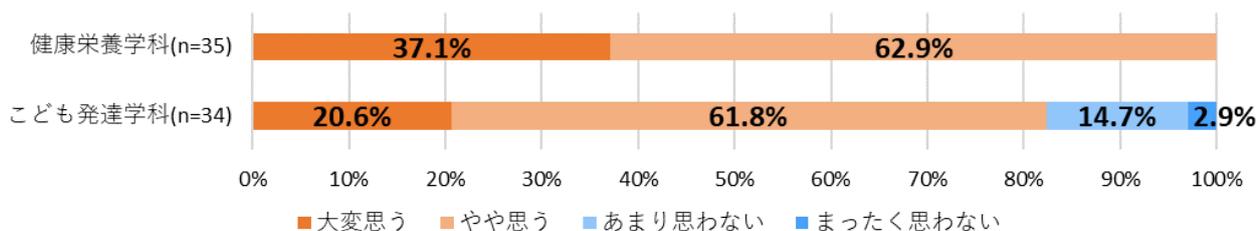
[創造力] 新しい価値を生み出す力

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	23	33.3	10	28.6	13	38.2
やや思う	25	36.2	15	42.9	10	29.4
あまり思わない	20	29.0	10	28.6	10	29.4
まったく思わない	1	1.4	0	0.0	1	2.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



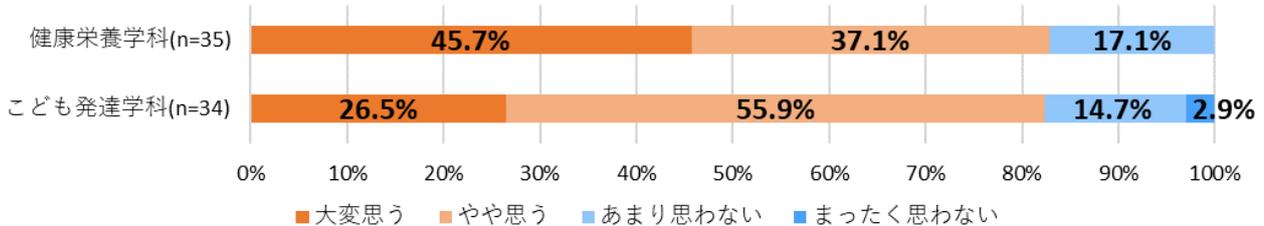
[計画力] 問題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	20	29.0	13	37.1	7	20.6
やや思う	43	62.3	22	62.9	21	61.8
あまり思わない	5	7.2	0	0.0	5	14.7
まったく思わない	1	1.4	0	0.0	1	2.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



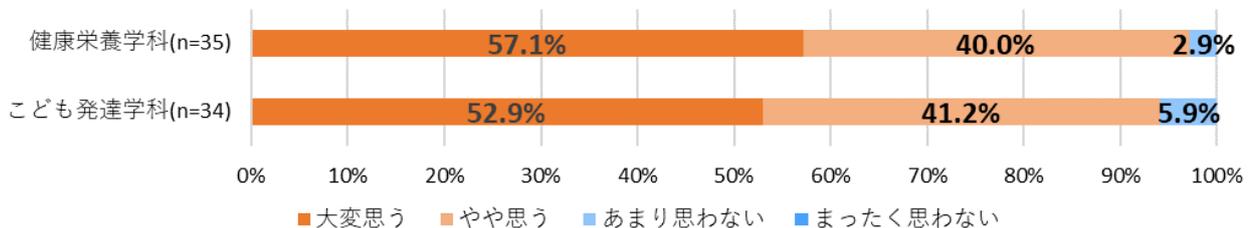
**[発信力] 自分の意見を分かりやすく伝える力**

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	25	36.2	16	45.7	9	26.5
やや思う	32	46.4	13	37.1	19	55.9
あまり思わない	11	15.9	6	17.1	5	14.7
まったく思わない	1	1.4	0	0.0	1	2.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



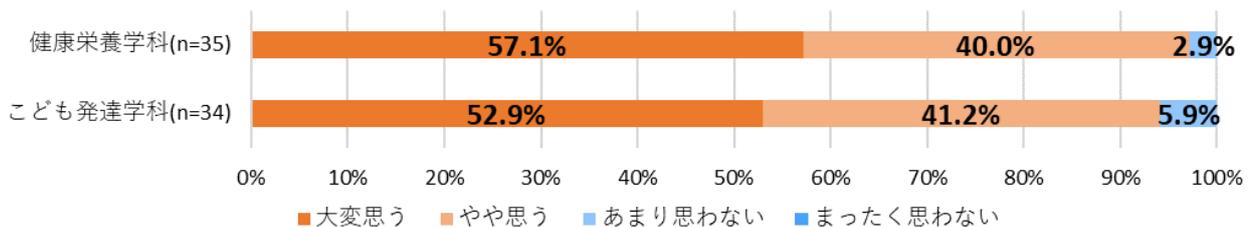
**[傾聴力] 相手の意見を丁寧に聴く力**

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	38	55.1	20	57.1	18	52.9
やや思う	28	40.6	14	40.0	14	41.2
あまり思わない	3	4.3	1	2.9	2	5.9
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



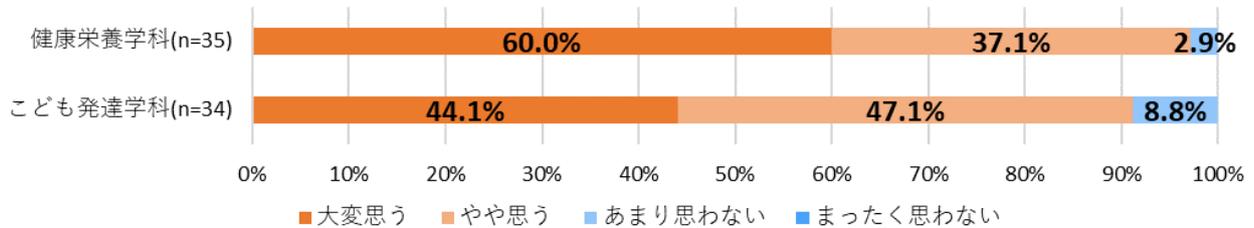
**[柔軟性] 意見の違いや立場の違いを理解する力**

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	38	55.1	20	57.1	18	52.9
やや思う	28	40.6	14	40.0	14	41.2
あまり思わない	3	4.3	1	2.9	2	5.9
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



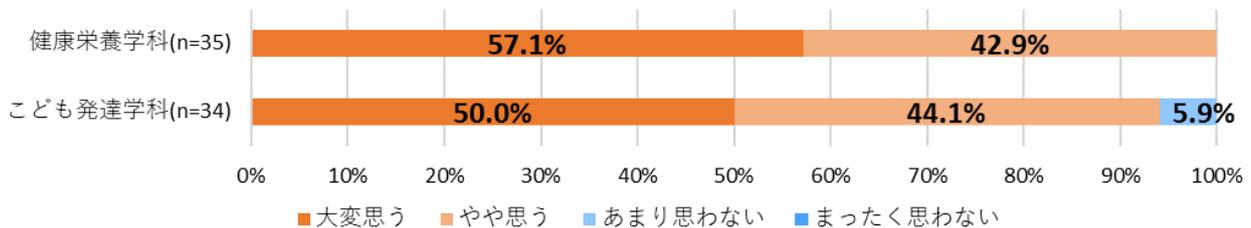
[状況把握力] 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	36	52.2	21	60.0	15	44.1
やや思う	29	42.0	13	37.1	16	47.1
あまり思わない	4	5.8	1	2.9	3	8.8
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



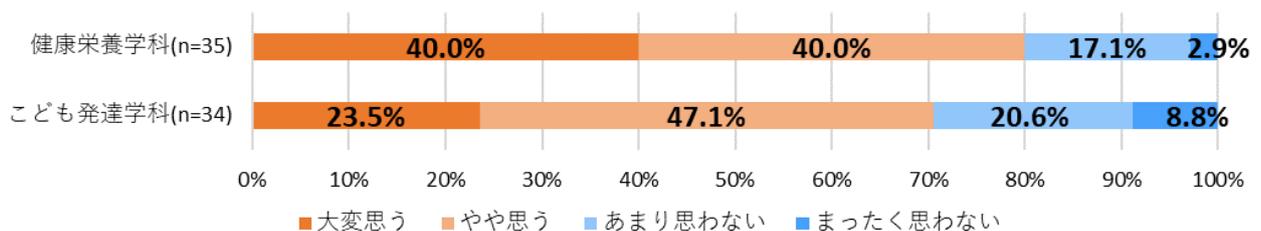
[規律性] 社会のルールや人との約束を守る力

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	37	53.6	20	57.1	17	50.0
やや思う	30	43.5	15	42.9	15	44.1
あまり思わない	2	2.9	0	0.0	2	5.9
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



[ストレスコントロール力] ストレスの発生源に対応する力

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	22	31.9	14	40.0	8	23.5
やや思う	30	43.5	14	40.0	16	47.1
あまり思わない	13	18.8	6	17.1	7	20.6
まったく思わない	4	5.8	1	2.9	3	8.8
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



**Q. 一番身に付いた力は何だと思いますか。**

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
<b>[主体性]</b> 物事に進んで取り組む力	10	14.5	2	5.7	8	23.5
<b>[働きかけ力]</b> 他人に働きかけ巻き込む力	4	5.8	3	8.6	1	2.9
<b>[実行力]</b> 目的を設定し確実に行動する力	10	14.5	6	17.1	4	11.8
<b>[課題発見力]</b> 現状を分析し目的や課題を明らかにする力	4	5.8	4	11.4	0	0.0
<b>[創造力]</b> 新しい価値を生み出す力	1	1.4	0	0.0	1	2.9
<b>[計画力]</b> 問題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力	6	8.7	3	8.6	3	8.8
<b>[発信力]</b> 自分の意見を分かりやすく伝える力	2	2.9	2	5.7	0	0.0
<b>[傾聴力]</b> 相手の意見を丁寧に聴く力	15	21.7	5	14.3	10	29.4
<b>[柔軟性]</b> 意見の違いや立場の違いを理解する力	7	10.1	3	8.6	4	11.8
<b>[状況把握力]</b> 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	4	5.8	4	11.4	0	0.0
<b>[規律性]</b> 社会のルールや人との約束を守る力	4	5.8	2	5.7	2	5.9
<b>[ストレスコントロール力]</b> ストレスの発生源に対応する力	2	2.9	1	2.9	1	2.9
合 計	69	100.0	35	100.0	34	100.0

**Q. 一番身に付いた力は、どのようなところから身に付いたと思いますか。よろしければ教えてください。**

N：健康栄養学科 C：こども発達学科

**主 体 性**：物事に進んで取り組む力

... N：学外実習、就職活動

... C：実習（5）、模擬保育（2）、文化祭（2）、実行委員、部活動、授業内活動、ボランティア、授業

**働きかけ力**：他人に働きかけ巻き込む力

... N：グループワーク、普段の生活の中 ... C：学外実習、講義でのグループワーク

**実 行 力**：目的を設定し確実に行動する力

... N：各科目の課題提出、臨地実習・実習（4）、授業（2） ... C：体育大会

**課題発見力**：現状を分析し目的や課題を明らかにする力

... N：臨地実習（2）、卒業研究・卒業論文（2）

**創 造 力**：新しい価値を生み出す力

... C：学外実習、卒業論文

**計 画 力**：問題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

... C：教育実習、期末レポートなどの課題や教師採用試験勉強期間など。友達の影響を受けた。

**発 信 力**：自分の意見を分かりやすく伝える力

... N：授業、卒論

**傾 聴 力**：相手の意見を丁寧に聴く力

... N：栄養教育論、授業、学外実習

... C：実習（3）、授業、講義中のグループワーク、学校行事、授業内での指導案づくりや、模擬授業

**柔 軟 性**：意見の違いや立場の違いを理解する力

... N：実験、グループワーク、学内実習 ... C：学外実習、課外時実習、授業内のグループ活動

**状況把握力**：自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

... N：授業、学外実習

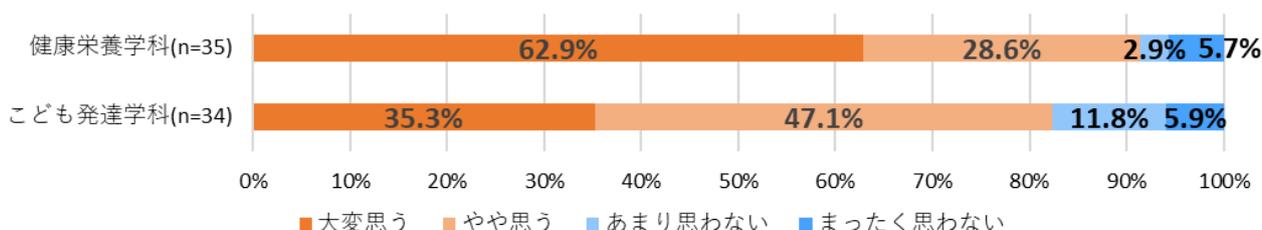
**規 律 性**：社会のルールや人との約束を守る力

... N：臨地実習 ... C：授業、校外実習

**Q. 次の事項について、在学中に力を入れて取り組みましたか。**

**大学の勉強**

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	34	49.3	22	62.9	12	35.3
やや思う	26	37.7	10	28.6	16	47.1
あまり思わない	5	7.2	1	2.9	4	11.8
まったく思わない	4	5.8	2	5.7	2	5.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



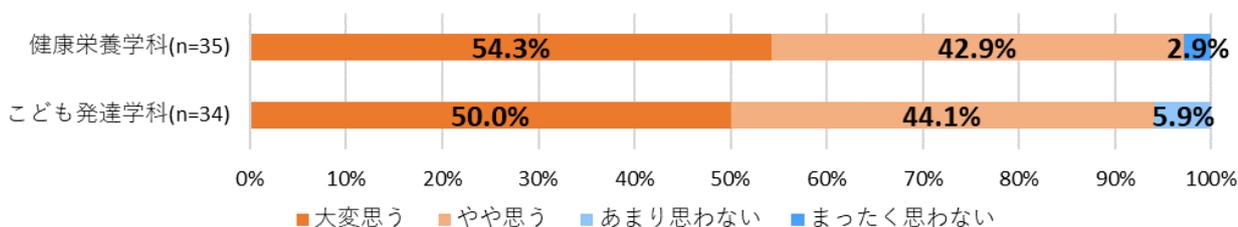
大学の勉強への取り組みについて、学科間で意欲の差が見られた。

前回の調査と比較し、健康栄養学科では「大変思う」と回答した学生が前回の36.0%から62.9%へと大幅に増加した。一方で、こども発達学科では「あまり思わない」「まったく思わない」と回答した学生の割合が増加しており、両学科間で学習への意欲に差が生じている。

「あまり思わない」「まったく思わない」と回答した学生の理由としては、単位が取ればそれで良かった、バイトを優先した、主体的に取り組めていない気がする、適した目標が立てられず意欲的になれなかったなどが挙げられた。

**友人との交流**

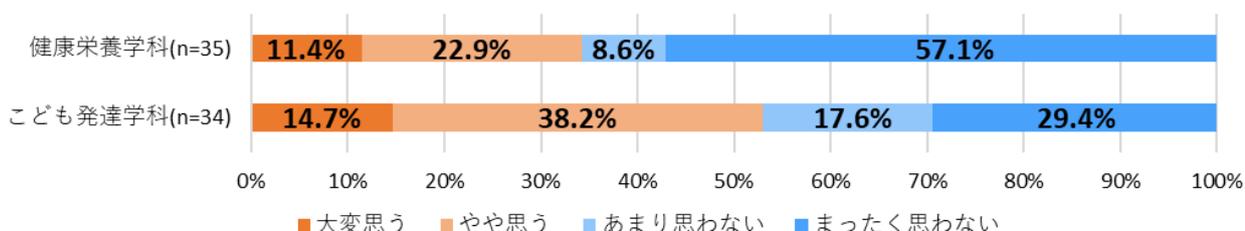
選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	36	52.2	19	54.3	17	50.0
やや思う	30	43.5	15	42.9	15	44.1
あまり思わない	2	2.9	0	0.0	2	5.9
まったく思わない	1	1.4	1	2.9	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



友人との交流については、前回調査時には両学科間で差が見られたが、今回の調査では両学科とも同程度の数値となった。

## 部活動

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	9	13.0	4	11.4	5	14.7
やや思う	21	30.4	8	22.9	13	38.2
あまり思わない	9	13.0	3	8.6	6	17.6
まったく思わない	30	43.5	20	57.1	10	29.4
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0

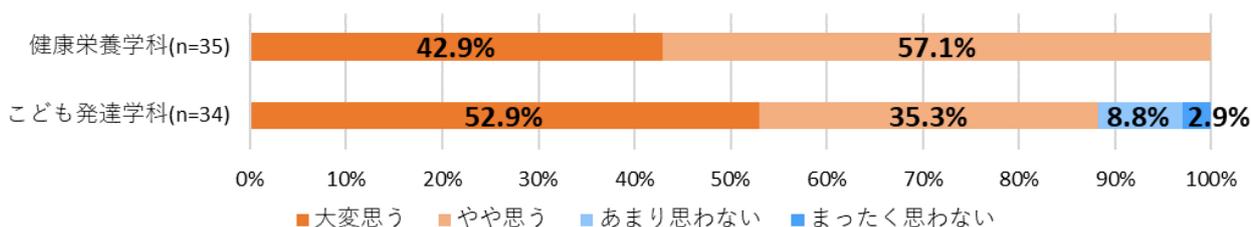


部活動への取り組みについて「あまり思わない」「まったく思わない」と回答した学生の割合は、コロナ禍による活動制限が主な要因と考えられたが、制限が緩和された今回の調査においても、前回調査時と大きな変化は見られなかった。

特に、健康栄養学科では「まったく思わない」の割合が前回調査時の40.0%から今回調査時で57.1%へと増加し、意欲の希薄化が顕著になった。主な理由として、部活に所属していない、バイトをしたいなどが挙げられた。

## 学内行事（学園祭、体育大会、学友会など）

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	33	47.8	15	42.9	18	52.9
やや思う	32	46.4	20	57.1	12	35.3
あまり思わない	3	4.3	0	0.0	3	8.8
まったく思わない	1	1.4	0	0.0	1	2.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



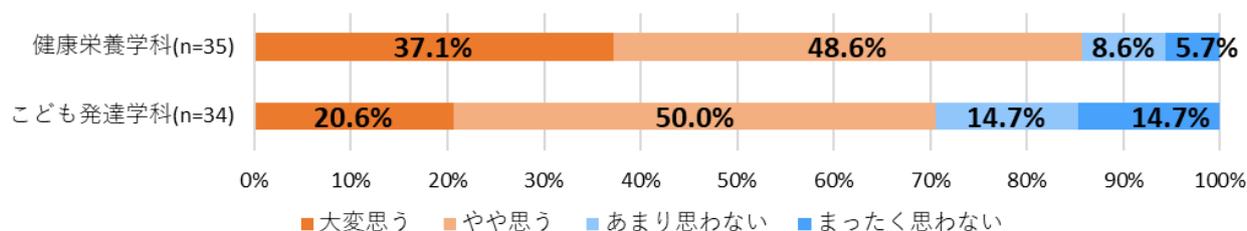
学内行事への取り組みについて、学科間で明確な差が見られた。

こども発達学科は前回調査時と比べて大きな変化は見られなかった。一方で、健康栄養学科は、取り組みへの意欲が大幅に向上した。具体的には、「大変思う」と回答した学生の割合が前回調査時の20.0%から、今回調査時では42.9%と倍以上に増加した。さらに、「あまり思わない」「まったく思わない」と回答した学生は0名であり、学内行事への積極的な意識がうかがえる。

全体として「あまり思わない」「まったく思わない」を選択した学生の割合は多くなかったものの、その理由として、毎年同じようなことをしてつまらない、変化や刺激を感じないなどが挙げられた。

## ボランティア活動

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	20	29.0	13	37.1	7	20.6
やや思う	34	49.3	17	48.6	17	50.0
あまり思わない	8	11.6	3	8.6	5	14.7
まったく思わない	7	10.1	2	5.7	5	14.7
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



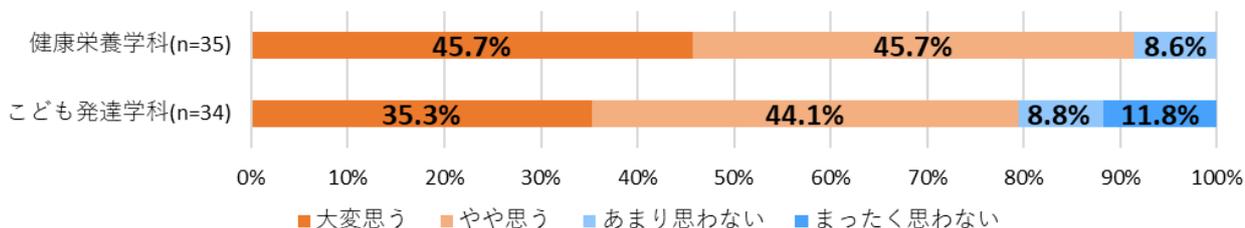
ボランティア活動への取り組みは、学科間で前回調査時と異なる傾向を示した。

健康栄養学科では、「あまり思わない」「まったく思わない」の割合が大幅に減少し、活動への意識が大きく向上した。特に、「大変思う」と回答した学生の割合が、前回 8.0%から今回 37.1%へと急増しており、実際にボランティア活動へ参加する学生が増加したことが示唆される。

一方、こども発達学科では「あまり思わない」「まったく思わない」の割合が前回調査時より増加し、ボランティア活動への消極的な意識が顕在化した。理由として、ボランティアに参加する時間がなかった、価値や意義を理解していなかったなど挙げられた。

## インターンシップ・就職活動

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	28	40.6	16	45.7	12	35.3
やや思う	31	44.9	16	45.7	15	44.1
あまり思わない	6	8.7	3	8.6	3	8.8
まったく思わない	4	5.8	0	0.0	4	11.8
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



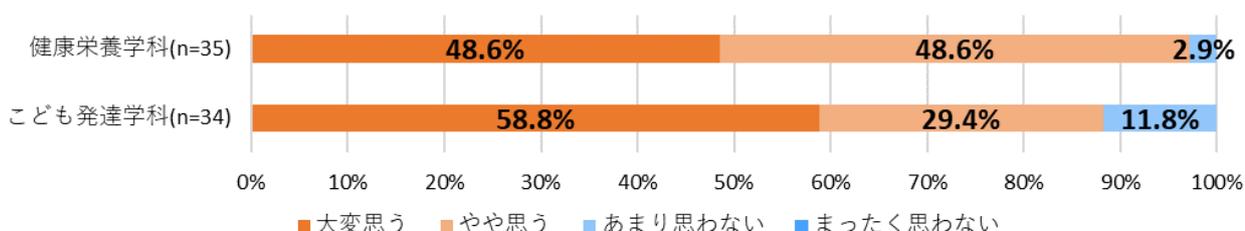
インターンシップや就職活動への取り組みについては、両学科とも前回調査時と比較し変化が確認され、その傾向に学科間で差が生じた。

健康栄養学科では、「大変思う」「やや思う」の合計割合が前回調査時の 24.0%から今回調査時では 45.7%と大幅に増加し、取り組みの意識が向上した。

一方、こども発達学科では「大変思う」「やや思う」の合計割合が前回調査時の 51.5%から今回調査時では 35.3%へと減少した。

## Q. 大学での授業や生活を通して、自身が成長したと思いますか。

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	37	53.6	17	48.6	20	58.8
やや思う	27	39.1	17	48.6	10	29.4
あまり思わない	5	7.2	1	2.9	4	11.8
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



自分の成長について、「大変思う」「やや思う」と回答した学生の割合は、全体で 92.7% となった。学科別に見ると健康栄養学科では 97.2%、こども発達学科では 88.2% となり、いずれも高い水準を維持しつつ、学科間で若干の差が見られた。

## Q. 理由を教えてください。(大変思う、やや思うと回答した方)

### 【健康栄養学科】

- ・大学に入ってから苦手ものが多すぎて自分なりに挑戦して出来たから。
- ・一人暮らししながら学校に通い、計画的に課題等に取り組むことができたから。
- ・実行する力がついたと思うから。
- ・学校で学んだことが、学校外で活かされていると感じることがあるから。
- ・学内実習や臨地実習を通して身に付いたことが多かったから。
- ・資格取得に向けての知識やスキルを身につけることができたから。
- ・高校まででは経験できないことを経験し、そこから考えることや思ったことがたくさんあり、経験値だけではなく人として成長できたと思うから。
- ・高校までとは全く違う環境だったが実行出来たと考えたため。
- ・いままで取り組んだことのないことに挑戦できたから。
- ・やるべきことが多い時に優先順位をつけて計画的に行ったり、友人や先生と積極的に関わって課題解決に繋げたりすることができるようになったから。
- ・臨地実習や卒業論文など、大学で培う知識を生かして取り組んだ経験は、大変なこともありましたが、課題や目標を成功させるための、追求心や仲間との協調性、大きな達成感を得ることが出来ました。
- ・課題について自ら進んでやろうとする意識がついたと思うから。
- ・他人の考え方や違う価値観を理解できるようになったから。
- ・他者と関わるうえで意見に耳を傾けたり、自らの意見を主張したりできたため。
- ・高校までと違い自分から進んで行動しないといけないため、積極的に取り組めたと思うから。
- ・人前で発表する機会が多くあり、人前で話す力が身についた。
- ・自分から積極的に活動するようになった。
- ・実習に行ったことで就職前に社会的基礎力を身につけることが出来たから。
- ・大学進学以前よりも自身のできることが増えたと感じたから。
- ・グループワークや、PowerPoint での発表などが多く、考えた事を分かりやすく図式化したり、言語化したりする力が付いたから。

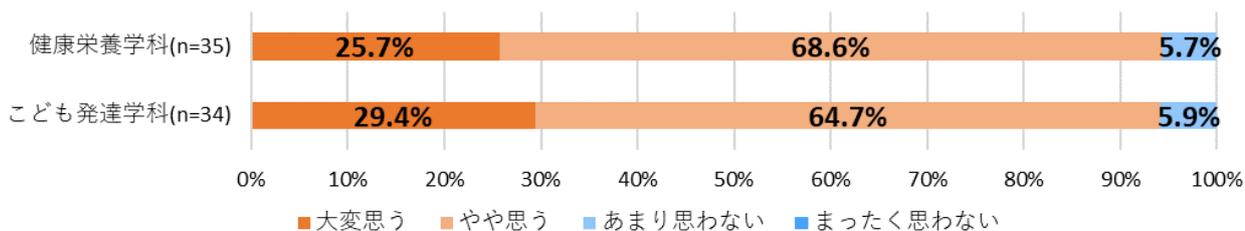
## 【こども発達学科】

- ・教育に関する知識が増えた。
- ・様々な方々との関わりや、様々な授業での学びが、自身の成長につながったと思います。
- ・自分の将来の夢のために、1番は努力することができたし、夢を叶えることが出来た。実習などを通して、人前になにかするという事の苦手を克服することが出来たし、積極的にコミュニケーションをとる力も付いたと感じる。
- ・積極的に人と関わる力が身についた。
- ・大学生活や友人との関わりを通して、できなかったことができるようになったから。
- ・自立したと感じるから。
- ・免許が取得できた。自分で決断し、責任をもって行動することができるようになった。
- ・実習等で様々な力が身についたと思うから。
- ・いろいろなもの見方や考え方を知ることができて成長できたように感じるため。
- ・今までしたことのないこと（実習）などを経験できたから。
- ・4年間で考え方がかなり変わったから。
- ・入学当初は教職に対する憧れから子どもと関わる職業に就きたいと思っていたが、本当に自分が実習で何か活動をしたり、前に立って授業をするというイメージが湧かなかった。しかし、2年生の保育実習IA・IBをはじめ介護等体験を経ていろいろな人と関わり、クラスで同じ目標をもつ仲間と一緒に高め合いながら自分なりにしっかりとやりきることができたから。また、実習を通して様々な視点に気づかせてもらうことができたので、この4年間の学びは本当に大きいものであると感じている。
- ・以前は人前に立って何かをすること、発表することが苦手で自分からやろうとは思わなかったり、自分から何かを発信しようとは思わなかったり、得意な誰かに頼りがちでした。しかし、大学に入り、実習や授業内活動、模擬保育、部活動でのボランティア活動を通して、自分から人前に立って発表したり、進んで模擬保育の先生役をやったり、部活動の部長をやったり、以前であれば避けて来た誰かの前に立ち、リードするということが出来るようになったからです。
- ・今まで周りに合わせていた事が多く、自分の意見等を積極的に伝えることがなかったが大学生活を通して少しでも自分の意見等を伝えることができるように成長出来たと感じたから。
- ・自分の弱点を明らかにし、その改善に向け努力できたから。
- ・自分で考える癖がついた。
- ・今までは、上の立場に立ったことがなかったけど、大学生活の中で様々なリーダーを担ったり、実習やボランティア活動を行ったりなどたくさん経験をしたことで、主体性や、団結力、物事に柔軟に対応する力などを身に付けることが出来たから。
- ・一度挫折したが前向きになったから。
- ・一年の時にできなかったことができるようになったから。
- ・様々な困難をめげずに乗り越えたから。
- ・周りを頼れるようになった。
- ・実習や神無月祭のリーダーを務めたりするなど自身がまとめる側で活動することで自分に何が足りないか知ることが出来た。また、自分の長所を理解しそれらを上手く生かすことに繋がったと思う。
- ・学校行事や、授業で様々な経験をさせていただいたから。
- ・一年生の頃より実践力が身についたから。
- ・実習などを通して、元々あったイメージ等がより具体的にわかり、リアルな現場での仕事を体験し職業に対するイメージが変わったり、友達との交流もいつも一緒にメンバーだけでなく、他の子、グループとの関わりも積極的にとることができた。

Q. 大学の教育内容・生活支援等について、どの程度満足しましたか。

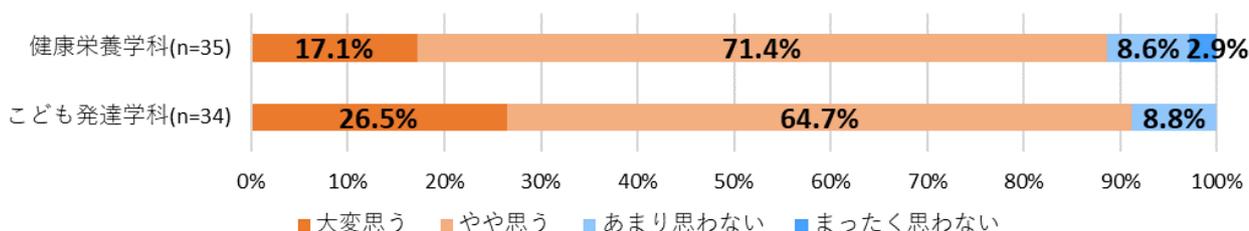
専門教育の授業（内容・カリキュラム）

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	19	27.5	9	25.7	10	29.4
やや思う	46	66.7	24	68.6	22	64.7
あまり思わない	4	5.8	2	5.7	2	5.9
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



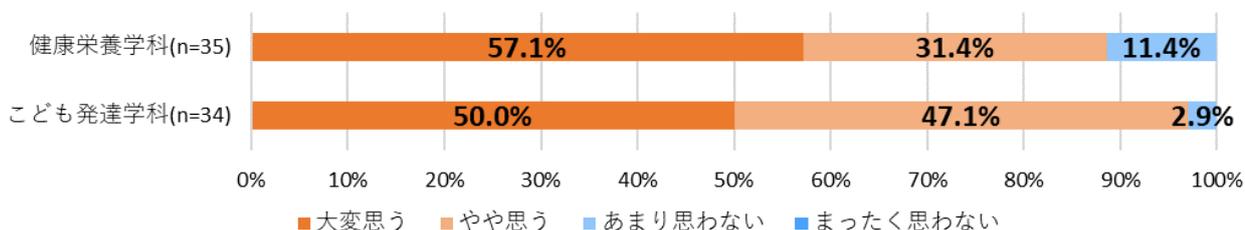
一般教養科目の授業

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	15	21.7	6	17.1	9	26.5
やや思う	47	68.1	25	71.4	22	64.7
あまり思わない	6	8.7	3	8.6	3	8.8
まったく思わない	1	1.4	1	2.9	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



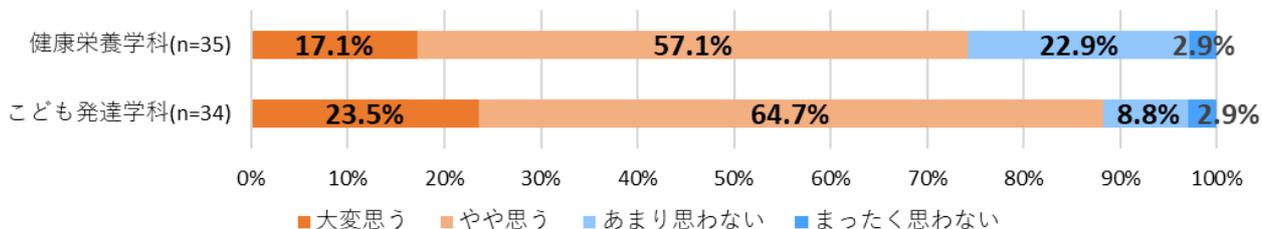
卒業論文・卒業研究の授業

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	37	53.6	20	57.1	17	50.0
やや思う	27	39.1	11	31.4	16	47.1
あまり思わない	5	7.2	4	11.4	1	2.9
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



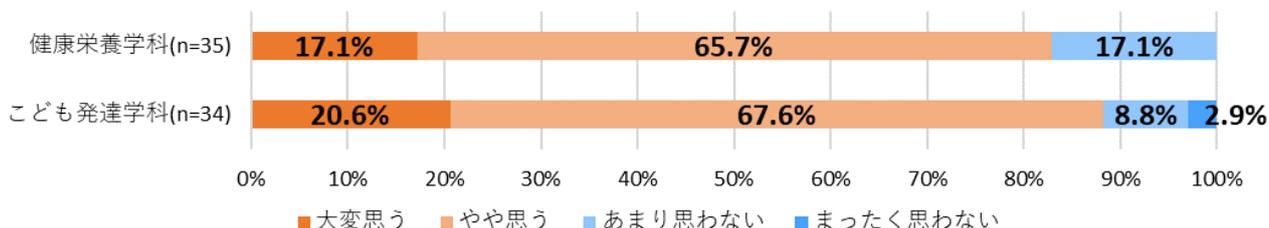
## 外国語教育の授業

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	14	20.3	6	17.1	8	23.5
やや思う	42	60.9	20	57.1	22	64.7
あまり思わない	11	15.9	8	22.9	3	8.8
まったく思わない	2	2.9	1	2.9	1	2.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



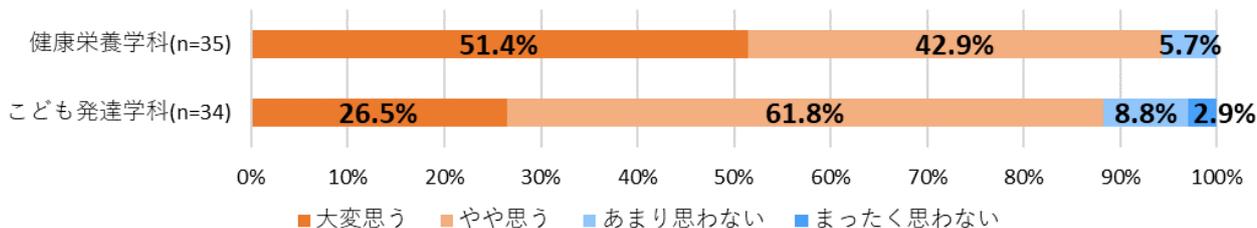
## コンピュータ教育、情報教育の授業

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	13	18.8	6	17.1	7	20.6
やや思う	46	66.7	23	65.7	23	67.6
あまり思わない	9	13.0	6	17.1	3	8.8
まったく思わない	1	1.4	0	0.0	1	2.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



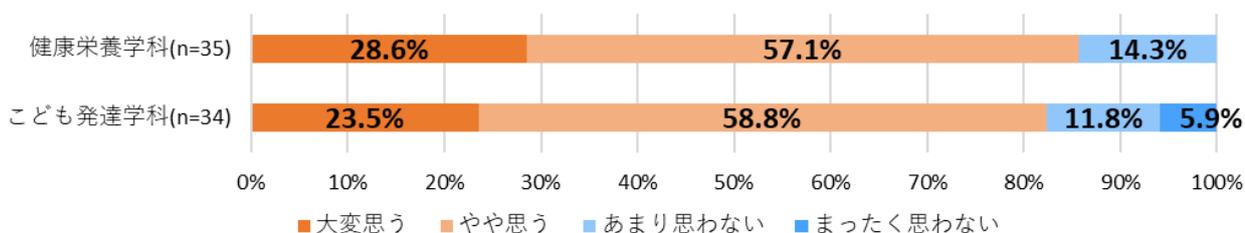
## 教員による指導・支援

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	27	39.1	18	51.4	9	26.5
やや思う	36	52.2	15	42.9	21	61.8
あまり思わない	5	7.2	2	5.7	3	8.8
まったく思わない	1	1.4	0	0.0	1	2.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



## 学生生活に関する支援

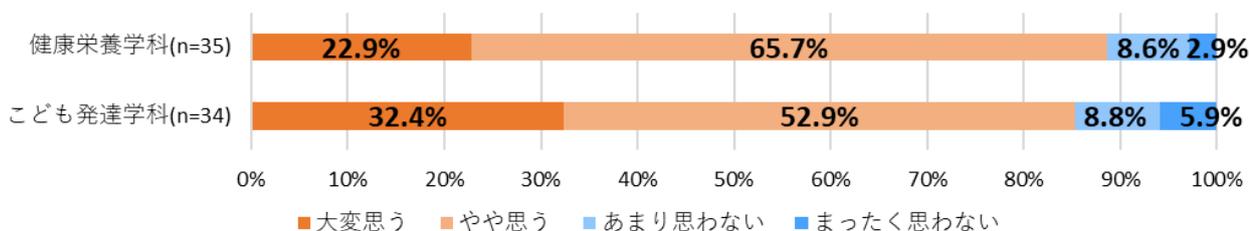
選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	18	26.1	10	28.6	8	23.5
やや思う	40	58.0	20	57.1	20	58.8
あまり思わない	9	13.0	5	14.3	4	11.8
まったく思わない	2	2.9	0	0.0	2	5.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



学生生活に関する支援について、「大変思う」「やや思う」とする肯定的な回答の割合は、前回調査時の87.9%に対し、今回の調査では84.1%とわずかに低下した。

## キャリア支援・就職支援

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	19	27.5	8	22.9	11	32.4
やや思う	41	59.4	23	65.7	18	52.9
あまり思わない	6	8.7	3	8.6	3	8.8
まったく思わない	3	4.3	1	2.9	2	5.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0

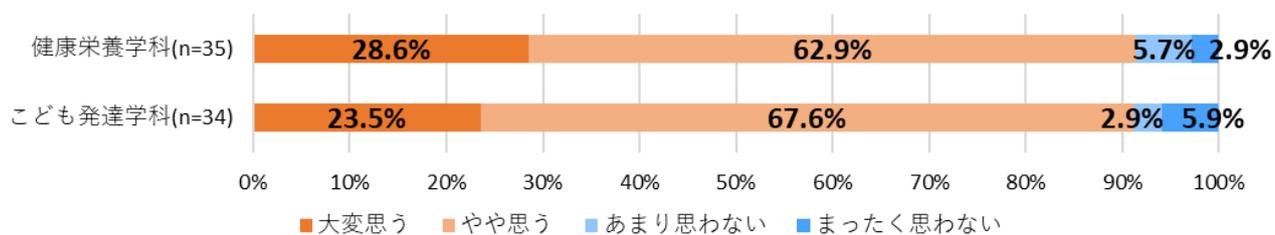


キャリア支援・就職支援について「大変思う」「やや思う」とする肯定的な回答の割合は、前回調査時の89.6%から、今回の調査では86.9%となり、わずかな低下が見られた。

しかし、依然として約9割の学生が支援に満足していることが示されており、高い水準を維持している。今後は、この高い満足度をさらに向上させるため、支援を継続するとともに、質的な強化に向けて検討をしていく。

## 課外活動支援

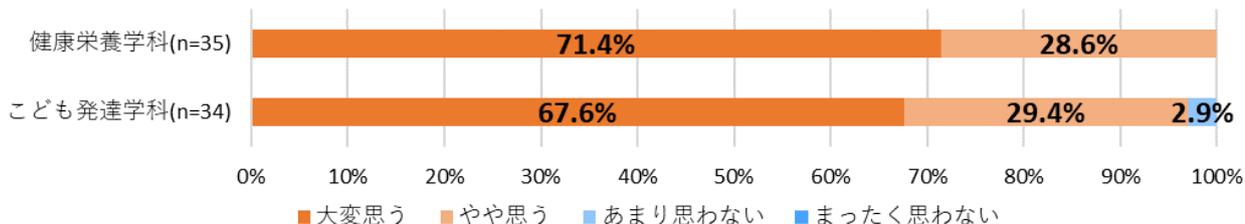
選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	18	26.1	10	28.6	8	23.5
やや思う	45	65.2	22	62.9	23	67.6
あまり思わない	3	4.3	2	5.7	1	2.9
まったく思わない	3	4.3	1	2.9	2	5.9
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



課外活動支援について、「大変思う」「やや思う」とする肯定的な回答の割合は、全体で前回調査時の 86.2% から今回調査時では 91.3% となり、わずかな増加が見られた。

**Q. 大学で学んだことが、卒業後の進路などで役立つと思いますか。**

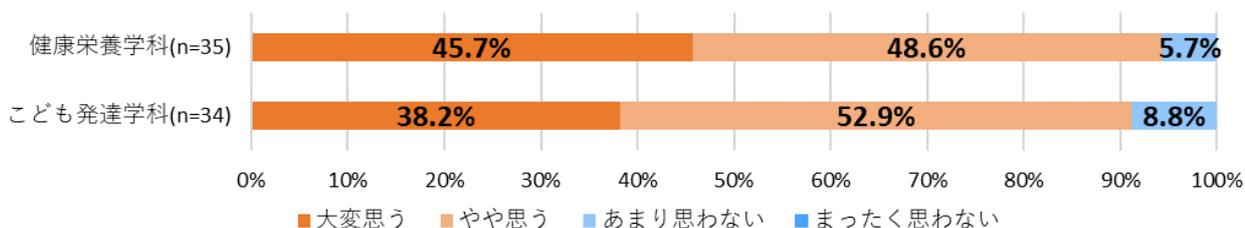
選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	48	69.6	25	71.4	23	67.6
やや思う	20	29.0	10	28.6	10	29.4
あまり思わない	1	1.4	0	0.0	1	2.9
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



大学で学んだことが卒業後の進路などで役立つかどうかという問いに対し、「大変思う」が48名(69.6%)、「やや思う」が20名(29.0%)となり、肯定的な回答の合計割合は『**98.6%**』に達した。前回調査時も98.3%と極めて高い数値であったことから、多くの学生が大学での学びを自身のキャリア形成に直結するものとして捉えていることと考えられる。

**Q. 4年間の学生生活に満足していますか。**

選択肢	全体		健康栄養学科		こども発達学科	
	人数	%	人数	%	人数	%
大変思う	29	42.0	16	45.7	13	38.2
やや思う	35	50.7	17	48.6	18	52.9
あまり思わない	5	7.2	2	5.7	3	8.8
まったく思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	35	100.0	34	100.0



4年間の学生生活の満足度について、「大変思う」が29名(42.0%)、「やや思う」が35名(50.7%)をであり、肯定的な回答の合計割合は『**92.7%**』に達した。これは前回調査時(86.2%)を上回る高い水準であり、令和6年度の卒業生は大多数が学生生活に満足していたことが確認された。今後も、この高い満足度を維持し、さらに確固たるものとするため、引き続き、学生への支援と環境整備に注力していく。

#### Q. 4年間の学生生活を振り返ってどうでしたか。(一部抜粋)

- ・自分が学びたかったことを教わることが出来たため、充実した学生生活を送ることが出来た。
- ・学年学科関係なく友人もでき、専門科目の勉強も充実していた。とにかく4年間が楽しかった。
- ・楽しさ2割、辛さ8割だった。想像以上に大変な資格だなと感じた。
- ・専門の知識を身につけることができ、経験を通して学ぶことが多かったので自分の成長に繋がりました。
- ・資格取得のための勉強で精一杯だった中で、部活動やボランティア、学内行事のリーダーを経験し、様々なことを学ぶことができた。特にボランティアなどは地域に根差した大学であるからこそできた経験であったと思い、心からこの大学に入学して良かったなと感じた。
- ・授業以外に実習や卒業研究、就職活動、国家試験があり不安だったが、友人や先生方の支えがあり、やり遂げることができた。忙しい中でも楽しい学生生活を送ることができ、とても満足している。
- ・1年生のときから国試の問題に触れる機会を増やした方がいいと感じていた。学友会に入ったことで学校行事の運営を裏から支えることができて楽しかった。
- ・初めは授業の課題等慣れないことも多く、大変だと思うこともありましたが、4年間を通してそれらを解決する力を身につけられたと思います。
- ・大学生活や実習、私生活等、どの場面でも充実していたと思う。また、友人の輪も広がったと感じる。
- ・大変だったけれども、仲間と思える人と出会えた。これから先も同業者として、切磋琢磨できるのだろうと思うと、楽しみです。
- ・様々な面において深く考える力が身についた。行動力や自分をよりよくしていくために努力でき、挑戦する心を養うことができた。
- ・新たな自分の姿や気持ちに気づくことが出来た。大人としての常識等も生活の中で学ぶことができとても有意義な時間を過ごすことが出来ました。
- ・この大学だからこそ経験できたことが多くあったと思います。

令和7年9月

柴田学園大学 学生委員会・学生課